

令和4年度 確かな学力向上推進プラン

令和4年7月22日現在
江戸川区立葛西第三中学校

学力向上に向けた取組				
論点	第1学年	第2学年	第3学年	成果指標
論点1 基礎的・基本的事項の定着	<ul style="list-style-type: none"> 漢字、計算、スペリングコンテストの実施（年2～3回） 各コンテスト後の補習教室の実施（合格点に達するまで） 	<ul style="list-style-type: none"> 漢字、計算、スペリングコンテストの実施（年2～3回） 各コンテスト後の補習教室の実施（合格点に達するまで） 	<ul style="list-style-type: none"> 漢字、計算、スペリングコンテストの実施（年2～3回） 各コンテスト後の補習教室の実施（合格点に達するまで） 	
論点2 学習規律の徹底	<ul style="list-style-type: none"> チャイム着席の徹底 忘れ物チェックの実施 	<ul style="list-style-type: none"> チャイム着席点検の実施 忘れ物チェックの実施 	<ul style="list-style-type: none"> チャイム着席の生徒による呼びかけ 忘れ物や物の貸し借りに関する呼びかけ 	
論点3 生活習慣の確立	<ul style="list-style-type: none"> デイリーライフ(生活記録ノート)の点検 就寝時刻、家庭学習時間等の確認 次の日の授業準備の徹底 江戸川っ子・家庭ルール 	<ul style="list-style-type: none"> デイリーライフ(生活記録ノート)の点検 就寝時刻、家庭学習時間等の確認 次の日の授業準備の徹底 江戸川っ子・家庭ルール 	<ul style="list-style-type: none"> デイリーライフ(生活記録ノート)の点検 就寝時刻、家庭学習時間等の確認 次の日の授業準備の徹底 江戸川っ子・家庭ルール 	
論点4 家庭学習の指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査2週間前からの学習計画表の実施 宿題未提出者への呼びかけと補習 eライブラリの活用 家庭学習週間の実施（年3回） 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査2週間前からの学習計画表の点検 宿題未提出者への呼びかけと補習 eライブラリの活用 家庭学習週間の実施（年3回） 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査2週間前からの学習計画表の点検 宿題未提出者への呼びかけと補習 家庭学習週間の実施（年3回） 	
論点5 言語に関する指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> 行事後の作文 読書記録の記入(一言感想) ビブリオバトルの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 行事後の作文 読書記録の記入(一言感想) ビブリオバトル、弁論大会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 行事後の作文 読書記録の記入(一言感想) ビブリオバトルの実施 面接・集団討論練習会 	<ul style="list-style-type: none"> 授業での言語活動を増やし、生徒自らが自分の考えを積極的に話す態度を養う。
論点6 教員の学習指導力向上	<ul style="list-style-type: none"> 小中連携による授業参観の実施 生徒による授業評価の実施 校内研修による研究会 互いの授業参観による自主研修 	<ul style="list-style-type: none"> 小中連携による授業参観の実施 生徒による授業評価の実施 校内研修による研究会 互いの授業参観による自主研修 	<ul style="list-style-type: none"> 小中連携による授業参観の実施 生徒による授業評価の実施 校内研修による研究会 互いの授業参観による自主研修 	

教科	各教科の授業改善に向けた指導の重点		
	第1学年	第2学年	第3学年
国語	<ul style="list-style-type: none"> 国語の知識の獲得を図るため、週1回自主学習ノートに取り組みさせる。 発表の仕方、話し合いの仕方、図書館の活用の仕方、レポートの書き方など、今後の言語活動の基礎となる技術の習得。 	<ul style="list-style-type: none"> 漢字の知識の定着を図るため、週1回漢字の小テストを実施。 弁論やプレゼンなど、自己の意見を適切に相手に伝える力の育成。 	<ul style="list-style-type: none"> 漢字の知識の定着を図るため、週1回漢字の小テストを実施。 集団討論など、自己と他者の意見を交換し、説得、調整、協働する力の育成。
社会	<ul style="list-style-type: none"> 学習意欲向上のために新聞やニュースを授業に取り入れる。 基礎学力向上のため家庭学習をさせる。 思考力・表現力育成のため班活動を取り入れる。 知識の定着のために各単元の終わりに振り返りの活動をさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習意欲向上のために新聞やニュースを授業に取り入れる。 基礎学力向上のため家庭学習をさせる。 思考力・表現力育成のため班活動を取り入れる。 知識の定着のために各単元の終わりに振り返りの活動をさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習意欲向上のために新聞やニュースを授業に取り入れる。 基礎学力向上のため家庭学習をさせる。 思考力・表現力育成のため班活動を取り入れる。 知識の定着のために各単元の終わりに振り返りの活動をさせる。 都立入試の問題演習を行う。
数学	<ul style="list-style-type: none"> 基礎的な計算の徹底を図る。 不得意生徒には、個別の支援をする。 思考力・表現力を高めるために、話し合い活動の場面を設定する。 	<ul style="list-style-type: none"> 論理的思考力を育成し、自らの言葉で説明できるように力をつける。 不得意生徒には、個別の支援をする。 思考力・表現力を高めるために、話し合い活動の場面を設定する。 	<ul style="list-style-type: none"> 3年間を振り返り、習熟度に応じた課題に取り組み、応用力を伸ばす。 不得意生徒には、個別の支援をする。 思考力・表現力を高めるために、話し合い活動の場面を設定する。
理科	<ul style="list-style-type: none"> 各単元に実験観察を取り入れ、実験観察において機器を目的に合わせ、自在に操作できる力を養う。 日常生活における科学の役割を知るとともに、自らの生活に関連付けて考えさせ、そこに法則性があることに気付かせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 実験結果を目的に合わせて適切にまとめ、考察の論点に着目できる力を育てる。 日常生活における科学の役割を知るとともに、自らの生活に関連付けて考えさせ、そこに法則性があることに気付かせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 実験観察の結果から論理的な考察を行い、発表する力を育む。 日常生活における科学の役割を知るとともに、自らの生活に関連付けて考えさせ、そこに法則性があることに気付かせる。
音楽	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の興味関心を引き出せるよう教材を工夫する。特に、幅広い時代・国の音楽に触れる機会を増やし、様々な音楽に親しむ態度を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> 鑑賞活動にて、音楽を形作っている要素や構造と曲想の関わりなどについて感じたことを発表し、表現力を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が感じ取ったことと聴き取った要素の働きを関連付けることができるように発問や板書等の工夫をする。
美術	<ul style="list-style-type: none"> 楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、豊かに発想し構想を練らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 造形的な見方・考え方を働かせ、表現及び鑑賞に関する能力を相互に関連させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 造形的な視点を豊かにもち、生活の中の美術と豊かに関わる能力を育てる。
保健 体育	<ul style="list-style-type: none"> 安心、安全な授業展開のために、授業規律の徹底に努める。 また、授業時間内で30分以上の運動時間の確保に努め、体力向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が見通しを持って意欲的に授業に参加できるように、単元毎に計画表を渡す。また、体育委員を中心に自主的に授業に参加できるように、授業の流れを毎回同じように進めていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 1, 2年生で習得したことを活用できる場面を毎時間設定し、生徒の実践力を高める。
技術 家庭	<ul style="list-style-type: none"> ④ 講義や実習を通して技術が社会に与える影響について考えさせるとともに、基礎的・基本的な技能や知識を養っていく。 ⑤ 衣食住に関わる基本的な知識を習得させ、自立した生活を送ることを重視する。 	<ul style="list-style-type: none"> ④ 1年生で学んだことを活用できる題材に取り組み工夫創造する力を高める。 ⑤ 作品製作実習から、生活を工夫し創造する能力や技能を身に付けさせる指導を進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ④ 作品製作やPCを用いたプログラミングを通して創意工夫する力を養う。 ⑤ 家族や地域での自分の役割を見つけ、共生社会の一員として貢献する意欲を高める。
外国語 (英語)	<ul style="list-style-type: none"> A L Tとの授業などを通して、ミスを恐れず意欲的に話す態度を養う。 会話の土台となる語彙力の定着を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 様々なシーンでの会話活動を通して、表現力の向上を図る。 その基礎となる語彙力・文法力の定着を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 読み取った情報をもとに思考する力の定着を図る。 様々な場面で、自分の意見や考えを英語で表現する能力をつける。